

北海道大学低温科学研究所共同利用研究集会プログラム

雪氷の生態学（6）尾瀬地域におけるアカシボの成因と構成生物群集

場所：北海道大学 低温科学研究所 研究棟2階会議室

日時：2011年11月11日（金）9：30より

- 9:30-9:45 趣旨説明（代表者：新潟大・福原晴夫）
- 9:45-10:30 中村剛之（弘前大学）  
「雪の上を生きるガガンボ類」
- 10:30-11:15 岩田智也（山梨大学）  
「雪氷中におけるメタンの炭素安定同位体比について」
- 11:15-12:00 丸尾雅啓（滋賀県立大学）  
「好気的水環境中におけるFe(II)の挙動と支配因子」
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-13:30 野原精一 国立環境研究所  
「尾瀬地域の陸水における元素」
- 13:30-14:00 落合正宏 前 徳島文理大学  
「化学的側面からみた尾瀬のアカシボ」
- 14:00-14:30 山本鎔子 前 明治大学  
「彩雪原因としての藻類たち」
- 14:30-15:00 小島久弥 北海道大学低温科学研究所  
「貧酸素・無酸素環境下での生物学的メタン酸化」
- 15:00-15:30 大高明史（弘前大学）・鳥居高明（いであ）  
「尾瀬ヶ原のアカシボに出現する貧毛類群集の特徴」
- 15:30-16:00 福原晴夫 新潟大学  
「アカシボの発達過程の整理」
- 16:00-16:45 総合討論

<問合せ>

研究集会代表者：福原晴夫（新潟大・教育）

世話人：福井 学（北大・低温科学研究所）

my-fukui@pop.lowtem.hokudai.ac.jp